



患者サポートセンターのご紹介

入院支援窓口の看護師は、入院される患者さんが安心して入院生活を送り、スムーズな社会復帰（退院）を実現できるよう入院前から関わっています。

私たちの業務は大きく3つに分かれます。

1つ目は「お話をお伺いすること」

入院が決まった患者さんやご家族から、入院前の生活状況や入院に関する様々な疑問や相談などをお伺いしています。



2つ目は「入院生活の説明をすること」

検査・治療・手術の補足説明や入院生活についてご説明しています。



3つ目は「患者さんから伺った内容を病棟の看護師、薬剤師、（管理）栄養士に引き継ぐこと」

入院される患者さんやそのご家族が入院期間を安心して過ごしていただけるよう、お伺いした内容を病棟スタッフに情報共有します。看護師をはじめ多種職のスタッフが患者さんの暮らしや思いを把握し、これに沿った看護を提供できるよう準備し、患者さんをお迎えします。



「こんなことを聞いてもいいのかな…」とためらわれるようなことでも、入院生活に関わることはどんなに些細なことでも質問していただけるよう、笑顔で窓口対応しています。



受付時間

月曜日～金曜日 8:30～19:00 土曜日 8:30～17:00

※日曜日・祝日・祭日・年末年始はお休みさせていただいております。

医療機関専用

TEL(075)361-1352 (直通)
FAX(075)361-1337 (専用)

※患者サポートセンター 受付時間外につきましては医事部（医療事務）にて対応させていただいております

TEL (075)361-1351 (代表) FAX (075) 361-1268 (医事部専用)



武田病院



患者サポートセンター

患者
サポート
センター

康生会 武田病院

2022年 春号

地域医療連携だより



爆発的なコロナ感染の第6波もようやく峠を越えた感があります。しかし、新たな変異株の懸念もあり、まだ感染の終息までは見通せる状況にありません。

この第6波では、市中病院の多くが経験したように、当院でも院内感染の発生に加えて家庭内感染に関連した医療スタッフの離脱が生じ、急性期医療の地域ニーズに十分応えられなかったことが痛手でした。一方で、まだ新規感染の対応に苦慮する毎日ではありますが、「ウィズコロナ」診療に慣れ、対策の知恵

や工夫が多く蓄積されてきたように思います。ワクチン追加接種の推進に加えて、新しい治療薬が次々登場してきたことも頼もしい背景でしょう。

春の訪れに歩調を合わせて、当院は「ウィズコロナ」を克服しつつ、新たな地域医療の一步を踏み出したいと思います。



院長 武田 純

理念

- ・思いやりの心
- ・地域社会の信頼
- ・職員相互の信頼

基本方針

- ・ブリッジ・ザ・ギャップス
- ・患者さんの権利尊重
- ・信頼の医療に向けて
- ・地球にやさしい環境づくり

環境方針

- ・省資源・省エネルギーの推進
- ・廃棄物の3R
(減らす、再使用、再資源化)の推進
- ・安全性・快適性の推進
- ・環境広報活動の推進

麻酔科 副部長

古山 香苗

ふるやま かなえ



■専門・得意分野：手術室麻酔／■現在の専門を選んだ理由：研修中に教わった「技術と知識を総動員して手術中の患者さんを守るのが麻酔科の役目」と素晴らしい指導医や外科医に出会えたことがきっかけです。／■プライベートな時間の過ごし方：家族での散歩やサイクリング、ガーデニング、愛犬を連れて山へピクニックに行くのが夢です。

消化器センター 医長

竹谷 祐栄

たけたに ひろよし



■専門・得意分野：消化器内科一般、肝臓病／■現在の専門を選んだ理由：父が肝臓内科医であり、肝臓病の奥深さに魅力を感じたため。／■プライベートな時間の過ごし方：車で家族と出かけることが多いです。公園のアスレチックで子供と張り合ってます。

整形外科 専攻医

飯沼 可奈子

いいぬま かなこ



■専門・得意分野：整形外科／■現在の専門を選んだ理由：患者さんの日常動作に深く関わり、生活に寄り添った診療ができると思いました。／■プライベートな時間の過ごし方：旅行やミュージカル観劇が好きです。最近ゴルフを始めました。

呼吸器センター
呼吸器内科専攻医

森田 大毅

もりた だいき



■専門・得意分野：呼吸器内科／■現在の専門を選んだ理由：感染症、悪性疾患、膠原病など、疾患が多岐にわたり、やりがいを感じたため。／■プライベートな時間の過ごし方：◇野球観戦：コロナが落ち着けば、また観に行きたいです。◇テニス：学生時代はテニス部で、今も時々休日に友人と楽しんでいます。

武田病院の新任 ドクターを紹介します

脳卒中センター

辻本 吉孝

つじもと よしたか



■専門・得意分野：脳神経外科専門医／■現在の専門を選んだ理由：医師を目指すきっかけとなったのが脳神経外科医のテレビ番組でした。／■プライベートな時間の過ごし方：家族でよく散歩に出かけます。

初期臨床研修医

田淵 祐介

たぶち ゆうすけ



■PRしたいこと：大学時代は福井県で過ごしましたが、米・海鮮・日本酒どれも美味しく思い出の地です。また釣りをしに行きたいです。／■プライベートな時間の過ごし方：家で音楽を聴いたり料理をすることが好きですが、時々思い切って一眼レフで写真を撮りに出かけます。

脳卒中センター

朴 実樹

ばく しるす



■専門・得意分野：脳神経外科一般／■現在の専門を選んだ理由：脳・神経系の機能が興味深く、手術に携わりたかった。／■プライベートな時間の過ごし方：バスケットボール（Bリーグ・NBA）観戦、洗車

初期臨床研修医

水嶋 聖

みずしま せい



■PRしたいこと：高校生の頃、毎日 10km の道を自転車で通っていました。また、皆勤賞でしたので、体の丈夫さには自信があります。／■プライベートな時間の過ごし方：京都の美しい街並みを自転車でめぐることです。